



多摩市立瓜生小学校

瓜生小だより



令和5年度 第10号
令和6年 2月2日

令和6年度の瓜生小学校の教育について

校長 水野 裕司

1月の読書週間に私も読書に挑戦しよう
と「運動脳」という本を読みました。運動
することが、いかに脳の発達や認知症の予
防に有効かということが、書かれていま
した。(私の年になると、後者の方が大切にな
ってきますが…)読書週間からペースラン
ニング週間に切り替わる朝会で、子供たち
にも紹介するとともに、毎日子供たちと一
緒に走っています。

さて、令和6年度の瓜生小学校の教育活
動では、運動会の実施時期と教科担任制の
導入による指導体制の変更を予定していま
す。その概要及び理由・利点をお知らせし
ます。

【変更点1】

運動会の実施時期を5月から10月に変
更します。

<理由①>

これまで、瓜生小学校では、暑さ対策と
して、5月末から6月初めに行ってきた運
動会を5月20日前後の土曜日にして、実
施してきました。しかし、そのような中で
も、暑さのために練習時間を短く切り上
げざるを得ない日があるなど、春の運動会
を実施することが難しいと判断しました。

<理由②>

春の運動会は、担任が変わってからの期
間が短く、児童の様子もつかめない中で指
導しなければならず、児童に合った指導
の計画を立てたり、準備をしたりする時間
の確保が難しい面がありました。秋の実施に
することで、その年の児童に合わせた計
画を組んだり、児童の意見を取り入れたり
することが可能となり、児童の主体的な参
加を促すことができると考えています。

【変更点2】

高学年の授業において、**教科担任制を導
入**します。5、6年の担任3名が、社会科、
体育科、家庭科の3教科を一人1教科ずつ
分担して専科教員のように指導します。
算数については、少人数指導を継続します。

担任が一人で受け持つ授業は、国語、道
徳、学級活動、総合的な学習の時間となり
ます。専科として指導するのは、社会、理
科、音楽、図工、家庭、体育となります。
外国語と書写等については、講師の予算を
申請しているところです。

<利点①>

2年間を見通した指導計画を立て、授業
の準備を効率よく進めることができるため、
これまで以上に授業の充実にも力を入れる
ことができます。

<利点②>

東京都の推進事業を活用するため、理科
の専科の教員が一人増員されます。5、6
年生だけではなく3、4年生の授業も受け
持つ予定です。このことにより、4年間を
見通し一貫した指導を行うことができ、専
門性の高い指導が期待できます。また、教
員が一人増えることにより、児童にこれま
で以上に寄り添った指導が可能となります。

<利点③>

5、6年の担任が互いの学級で授業をす
ることにより、これまでより多くの教員が
一人の児童に関わるため、多くの大人の目
で児童の成長や課題を見取り、指導に生か
すことができます。また、教員が増えるこ
とで、児童も悩みを相談しやすくなること
が期待できます。

保護者の皆様のご理解とご協力をよろし
くお願いいたします。